一般演題（ポスター発表）

セッションⅠ　IPE（研究）／ IPW（研究）　　会場：図書館 PS

IPE-S-01　日本の保健医療福祉系大学における多職種連携教育の近年の動向
土居 正城（新潟リハビリテーション大学）

IPE-S-02　学部横断型実技練習を通じた多職種理解と協働意識の変化
奥田 衣理（北海道医療大学）

IPE-S-03　介護福祉士養成教育における理学療法士を中心した生活支援技術指導の学習思考の可視化 －リフレクション分析に基づく学生の専門用語使用と生活支援理解の変容－
牛田 篤（同朋大学 社会福祉学部）

IPE-S-04　薬害問題から学ぶ初年次 IPE－3 学部合同授業に対する学生の認識
吉朝 加奈（東邦大学 看護学部）

IPE-S-05　子育て支援に関わる専門職養成課程学生に対する試行的 IPE：在学中における IPW に対する認識変容のプロセス
後藤 沙希（関東学院大学）

IPE-S-06　専門職連携教育導入に向けた教員の認識・準備性と課題―高知学園大学・高知学園短期大学の調査―
古井 郁恵（高知学園大学）

IPE-S-07　専門職間社会課題解決演習の効果の年度間一貫性と関連要因：千葉大学 GRIP プログラム 2024・2025 年度参加者の統合データから
辻野 拓也（千葉大学看護学研究院）

IPE-S-08　就労継続支援 B 型事業所のスタッフが感じる支援上の困難の構造
谷 多江子（聖マリア学院大学）

IPE-S-09　日本語版専門職間社会化と価値づけ尺度（Interprofessional Socialization and Valuing Scale: ISVS）の開発と信頼性・妥当性の検証
齊藤 可紗（千葉大学大学院看護学研究院）

IPE-S-10　多職種連携（清瀬市内大学合同プログラム）の評価に関する調査
田口 潤（明治薬科大学）

IPE-S-11　プロフェッショナルアイデンティティとインタープロフェッショナルアイデンティティの関係性に関する予備的検討　― 看護師を対象としたインタビューの質的内容分析―
蔀 拓也（聖路加国際大学大学院看護学研究科）

IPE-S-12　在宅医療支援演習と高齢者コミュニケーション演習を通じた学修成果の変化―共通質問票による前後比較―
熊木 美佑（昭和医科大学）

IPW-S-01　在宅看取りにおける介護支援専門員の役割認識に関するアンケート調査
江波戸ゆかり（帝京平成大学）

セッションⅡ　IPE（実践）　　会場：図書館 PS

IPE-P-01　地域の困難事例を活用した多職種連携教育の実践
中村 哲也（国際医療福祉大学）

IPE-P-02　学部合同 IPE における能動的参加を促す学習課題の構築と学生の認識
小池 啓子（埼玉医科大学）

IPE-P-03　災害をテーマとした 4 学科合同による多職種連携教育の実践―「つながる」を意識した協働学習を通して―
尾島 美貴子（晃陽看護栄養専門学校）

IPE-P-04　「健康的で豊かな生活」を共通概念とした IPE 科目開発プロセス―地方小規模養成機関における実践―
伊達 諒（高知学園短期大学）

IPE-P-05　藤田医科大学の保健・医療・福祉の現場における多職種連携教育：アセンブリIV－卒後に視点を向けた学生の振り返りとその分析－
朝居 朋子（藤田医科大学アセンブリ教育センター）

IPE-P-06　総合大学医療福祉系 4 学科連携「むさしの IPE」授業報告-2 年目の模擬退院カンファレンスに焦点をあてて
山本 摂子（武蔵野大学）

IPE-P-07　患者を取り巻く病床環境を共通の学修対象とする IPE 科目の設計
榎田 めぐみ（昭和医科大学）

IPE-P-08　多職種連携教育「アセンブリII」における学修準備性の変化ー自職種の専門性を意識した教育の実践ー
梅村 慶子（藤田医科大学保健衛生学部看護学科）

IPE-P-09　昭和医科大学保健医療学部におけるプロフェッショナリズム教育の実践
三橋 幸聖（昭和医科大学）

IPE-P-10　昭和医科大学における体系的・段階的な多職種連携教育 ～中学年における医療シナリオを用いた PBL 型学修の実践と評価～
福村 基徳（昭和医科大学薬学部）

IPE-P-11　心不全患者さんを救え！～名寄市の多職種連携と協働～
豊嶋 更紗（名寄市立総合病院循環器内科）

IPE-P-12　当事者の体験を聴く IPE 授業の改善過程と学生の自己評価 ―協働学習の構成に着目して―
孫佳茹（千葉大学看護学研究院附属専門職連携教育研究センター）